

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日  
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第120号	
事故等名	油送船第三十一京丸座洲	
発生年月日時刻	平成20年11月2日21時35分ごろ	
発生場所	千葉県銚子市銚子港 中防波堤岸壁沖	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月6日 横浜・地方事故調査官が、海難報告書を精査し、船舶所有会社担当者から電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	油送船 第三十一京丸 173トン	
船舶番号(IMO 番号)	132046	
船舶所有者等	協和石油株式会社	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 三級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、A重油300kℓを積載して、京浜港川崎区から千葉県銚子港へ向かった。同港の中防波堤に接岸の際、同岸壁沖約100m 地点で、平成20年11月2日21時35分ごろ、船底が海底の障害物に接触したような衝撃を感じた。 その後、上架して確認したところ、損傷はなかった。	
分析	気象・海象の関与      なし 乗組員等の関与      あり 船体・機関等の関与      なし 判明した事項の解析      本船は、操船を適切に行わず、潮位の確認を十分に行わなかった可能性があると考えられる。	
原因	本インシデントは、本船が操船を適切に行わず、また、潮位の確認を十分に行わなかったため、浅所に接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	